



# 湯河原ロータリークラブ

## WEEKLY REPORT



### 人類に奉仕する ロータリー

第 2674 回 例会  
平成 29 年 5 月 12 日 (金)  
天候 晴れ  
合唱 我らの生業

会 長 望月 博文  
幹 事 室伏 学

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上566湯河原温泉観光協会内  
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716  
例会場 静岡県熱海市泉107 ニューウェルシティ湯河原  
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401  
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

### 会長挨拶

5月は青少年奉仕月間であります。青少年奉仕プログラムとは新世代のためのRI常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換があります、年齢30歳までの多数の青少年が、将来リーダーとなるために必要なスキルを身につけようと、ロータリーのプログラムに参加しています、青少年プログラムの参加者は、地域のプロジェクトや指導者開発の研修、文化交流などに参加することによって、自分自身と世界について発見することができます、そのほか、ロータリアンの模範として。倫理、奉仕、親睦の理念について学びます。

湯河原町商工会より

1. チャリティーゴルフ大会開催のご案内  
日時：6月14日(水) 7時集合  
場所：湯河原カンツリー倶楽部  
参加費：2,500円(プレー費別途)

湘南ベルマーレフットサルクラブより

1. キックオフパーティーのご案内  
日時：5月28日(日) 16時~18時  
場所：小田原お堀端コンベンションホール  
会費：6,000円

連絡事項

1. 次年度クラブ計画書の原稿を6月2日の例会までにご提出下さい。

### 幹事報告

ガバナーより

1. 次年度の地区便覧の校正を5月末迄にお願いいたします。
2. 会員増強・会員維持セミナー開催のご案内  
日時：6月5日(月) 15時30分~17時  
場所：アイクロス湘南  
対象者：石倉幸久・渡辺久恭・望月博文  
回答期限：5月22日(月)
3. クラブ幹事・クラブ事務局研修のご案内  
日時：6月3日(土) 13時30分~16時30分  
場所：第一相澤ビル2 8階「会議室」  
対象者：渡辺久恭・高橋一  
回答期限：5月24日(水)

千歳川をきれいにする会より

1. 「コスモスの種まき」について  
日時：5月24日(水) 13時30分集合  
場所：千歳川河川敷

### スマイルBOX

会員誕生日 土屋一弘君 (5/11)  
結婚記念日 平間章弘君 (5/8)  
ご主人誕生日 小倉高代君 (智樹様・4/3)  
ご夫人誕生日 渡辺久恭君 (雅子様・5/6)  
ご夫人誕生日 室伏学君 (ゆかり様・5/6)  
ご夫人誕生日 神谷一博君 (裕紀様・5/8)  
ご夫人誕生日 高知尾朝行君 (鮎美様・5/12)  
望月博文君

ガバナー月信に湯河原ロータリークラブが掲載されました。

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 3名	会員23名
	欠席2(免除者1名)		前回の修正出席率95.65%
	出席率95.45%		前々回の修正出席率91.30%

事前メイクアップ 0名

山田貴子様 (慶應義塾大学特任助教)  
ケアー様・リザ様 (フィリピンの英会話の講師)

望月博文君

5月11日、大箱根カントリーでアウディカップ地区大会があり優勝し、10月2日、宮崎フェニックスでの日本決勝大会に招待されました。優勝できれば世界大会、メキシコに招待されます。

石田浩二君

4月の例会を万葉荘にて開催させていただきました。有難うございました。

石田浩二君

去る4月24日に株式会社フォレストの事業報告会を無事開催することが出来ました。

佐藤泰文君 理事会を忘れてました。

高杉尚男君 5月10日、東京ドーム読売巨人VS阪神戦で坂本選手のホームランでキャラクターぬいぐるみ「ジャビット」をゲットしました。

## 卓 話

小倉高代君

代講 慶応義塾大学特任助教 山田貴子様

本日は貴重な機会をいただき、ありがとうございます。私は、湯河原町出身で、湯河原小学校、中学校を卒業し、現在は、慶應義塾大学の特任助教として、湯河原の子どもたちを中心に、子どもからお年寄りまでが安心して過ごせる、“ゆがわらっことつくる多世代の居場所”づくり、また、2009年に株式会社ワクワーク・イングリッシュを立ち上げ、フィリピンの貧困層の子ども、若者たちと共に、援助する、されるの関係ではなく、仕事を通じて、1人1人が心からワクワクすることに正直に未来を選択できる社会をつくることを目指し活動しております。本日は、フィリピンからのゲストも2名参加させていただいております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

まず、フィリピンでの活動からお話をさせていただければと思います。フィリピンでは、現地のNGO、児童養護施設と連携しながら、貧困層の若者の出口づくり（雇用の機会創出、職業訓練など）を行なっています。具体的には、これまでに、オンライン英会話ビジネス、コミュニティカフェ、日本のNPOふくりびさんと協働した、美容院、サロンなどを立ち上げ、現地の若者、お父さん、お母さん、子どもたちとともに、仕事を通じて、一緒に夢を実現してまいりました。

今年の9月で8年目を迎えますが、現在は、より多くの子ども、若者たちにこの機会を循環させるべく、セブ市と連携をし、セブ島のスラム街の中に、450平米の土地をセブ市から無償で借り、ワクワークセンターを建設しております。ワクワークセンターでは、子どもたちが学ぶデイケアセンター、若者たちが学び働くトレーニングセンター、インキュベーションセンター、地域のお父さんお母さんが中心となり働くカフェなどが入る予定です。この9月末の完成を目指しておりますので、ぜひ、皆様、遊びにいらしてください。

そして、この湯河原町では、2011年度から教育委員会主催の湯河原町子どもフォーラムのコーディネーターを担当させていただいております。また、湯河原町と慶應義塾大学が進めております、「未病に取り組む多世代共創コミュニティの形成と有効性検証」研究事業の一環として2016年11月にオープンした「ゆがわらっことつくる多世代の居場所」づくりを担当させていただいております。



慶応義塾大学特任助教 山田貴子様



山田貴子様とフィリピン英会話講師2人

この居場所は、2015年11月から1年かけて、子どもたちと一緒に、どんな居場所にしたいか、どんな居場所だとみんなが安心して過ごせるのかを丁寧に対話を重ね、一緒に創ってまいりました。昨年の11月にオープンをしたこの多世代の居場所には、11月～今年の3月末までの5ヶ月間の間にのべ700人以上の方が訪問してくださり、新しい出会い、交流が生まれる場、安心して過ごせる場に育ってきています。今後、この多世代の居場所では、子どもたちの「自分たちの力でこの居場所を守りたい！続けていきたい！」という声をもとに、子ども屋台を町の中の行事に出店し、居場所の運営資金を稼いだり、子どもからお年寄りまで、多世代で共に、湯河原町の未来を語り、創っていく活動ができればと考えています。

10年後、現在中心になっている子どもたちが、大学生になり、この居場所に大学生スタッフとして戻ってきてくれるような、未来への繋がりを、いま、ここから、子どもたちを中心に、多世代で創っていきたいと思います。ぜひ、皆様も、“ゆがわらっことつくる多世代の居場所”に遊びにいらしてください。そして、子どもたちと一緒に、ワクワクする可能性あふれる未来を、この湯河原で一緒に創っていただけたら幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。